

諫早療育センター入所者の新型コロナウイルス感染症について
(R5.1.18 報告)

当施設におきまして令和4年12月15日(木)からはじまったクラスターに関し、最後に陽性者が出たのち2週間の新規発症がないことを確認しました。このことより今回の当施設のクラスターにつきまして本日1月18日に終息宣言を行うこととしました。

当該病棟での陽性者は総数で利用者43名及び職員14名でした。現在は利用者の方々及び職員とも体調が回復しておりますが、この1か月の間、さまざまな対応を行ったあとの利用者の皆様のケアの調整や、勤務交代その他職員に関する調整事項もあり、施設運営が正常化するにあたり今しばらくお時間をいただくことが必要ですので、短期入所の利用に関して1月いっぱい調整をお願いすることとしております。

この度のクラスター発生につきましては関係者の皆様にはたいへんご心配とご迷惑をおかけしました。この間、ご理解とご協力をいただきましたことお礼申し上げます。

なお、新型コロナウイルス第8波の収束傾向がまだ明らかでないこと、また1月になりインフルエンザの流行期に入ったことがございますので、これらをあらためて認識しながら職員一同協力して事業継続を行い、皆様の生活の安定に寄与できるようと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

令和5年1月18日

諫早療育センター
施設長 國場英雄